

# 部活動の活動方針

岐阜県立武義高等学校

## 校 訓

う ま ず…何事に対しても根気よく努力する  
お く せ ず…どのような困難に対しても敢然と挑戦する  
た く ま し く…心身ともに力強く生きる

## 学校教育目標

教科の学習や特別教育活動を通して、調和のとれた人格を形成することにより、中濃地域ひいては岐阜県の発展に寄与できるリーダーの育成を目指す。

## 活動方針

本校は学校教育目標を達成するために、校訓にある姿を生徒に求めながら、部活動については、生きる力の醸成や自治的な活動を通じた、「一人一人の文武両道」を推進している。

### 1 学校教育の一環としての部活動

#### (1) 部活動の設置

- ア 本校教育の一環として、部活動を設置する。
- イ 保護者や地域の理解と協力のもと、生徒の自主性を尊重した部活動を実施する。

#### (2) 部活動の方針の策定等

- ア 毎年度、本方針を策定する。
- イ 部顧問は活動計画や実績を作成し、校長に提出する。
- ウ 校長は、上記イを公表する。

#### (3) 共通理解と周知

- ア 教職員全体での共通理解や、部顧問同士で意見や情報の交換を行い、指導方法等の改善に努める。
- イ 生徒・保護者及び地域に対して、活動方針や活動計画等を周知する。

### 2 部活動を支える環境の整備

#### (1) 指導体制

可能な範囲で複数の指導者を配置し、多面的な指導ができるようにする。専門性をもつ外部指導者や部活動指導員の効果的な活用等、本校の実態に応じて配慮する。

#### (2) 部顧問会議・部会・保護者会等

現状や課題を共有し、課題解決に向けた取組が行えるようにする。

### 3 望ましい指導の在り方

#### (1) 休養日及び活動時間の設定

ア 生徒の心身の健全な成長とバランスの取れた生活を十分に考慮する。

① 原則，週当たり2日以上 of 休養日を設ける（平日は少なくとも1日以上，土曜日及び日曜日（以下，「週末」という。）は少なくとも1日以上）

② 原則，平日では2時間程度，学校の休業日（週末を含む）は3時間程度とする。

③ 上記①②については，大会期（オンシーズン）等のまとまった時間が必要となる場合には，それを妨げるものではないが，超過した活動日数や時間については振り替えるものとする。

イ 部顧問は，担当する部活動の特性を踏まえ計画を立案するとともに，生徒の進路保障を優先し，考査前・考査中の活動には十分配慮する。

#### (2) 指導方法

部顧問は，当該部活動の経験の有無に関わらず，効果的な指導法や科学的な指導法の情報を得るなど，指導者としての自覚をもち，可能な範囲で指導力の向上に努める。

#### (3) 体罰・不祥事の防止

ア 部顧問（外部指導者，部活動指導員を含む）は，体罰やセクシャルハラスメント等を絶対に起こさない。

イ 部活動に係る経費については，保護者の経済的な負担に配慮し，保護者の理解を得る。会計等の取扱いについては，既存のルールに則り厳格に実施する。

#### (4) 安全管理・事故防止

ア 日頃より安全点検や安全指導，危機管理体制の確認等，事故防止に向けた取組を行う。

イ 高低温や雷が発生するような環境条件に応じ，適切な指導に努める。